

特殊光を用いたがんの新しい内視鏡診断と光治療法の開発

目的

がんに特異的に発現する分子を標的とした新しい蛍光 (光感受性物質)プローブを開発し、蛍光内視鏡を用いてがんの新しい診断を行います。また、内視鏡を用いて光照射によるがんの光治療を目指します。

ビジョン

生体に優しい近赤外線領域の波長を使うことを目指しています。また、がんの高感度な診断のみならず、がんに対する治療として、これまでの手術、化学療法、放射線療法に比べて体に優しい光照射による光治療を目指しています。

特色

最新の分子イメージング技術を応用してがんの新しい診断法を開発するとともに、最近注目されているがんの光治療に応用します。

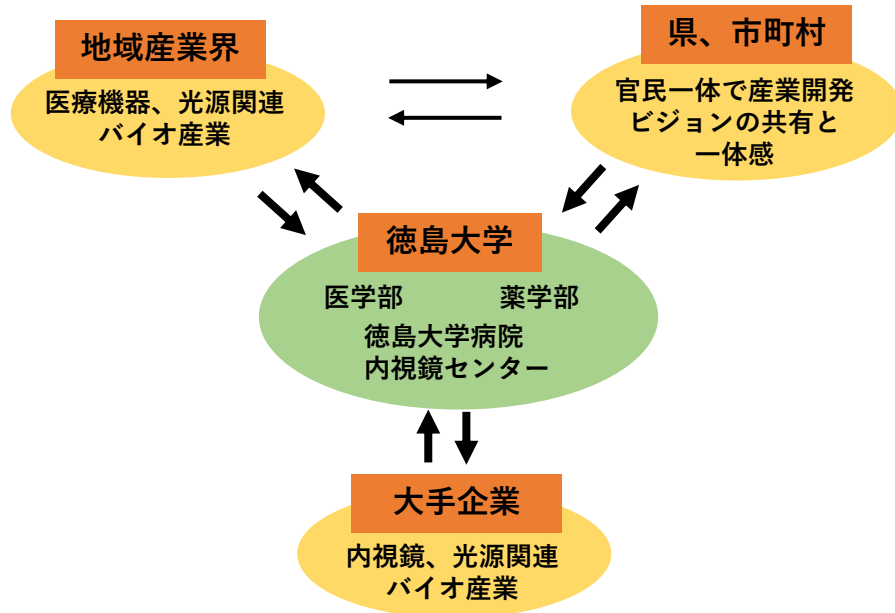
主な研究内容など

- 1)がん に特異的に発現する分子の網羅的解析
- 2)特異的分子に結合する低分子化合物や抗体の開発
- 3)低分子化合物や抗体への光感受性物質の標識
- 4)近赤外線を用いて蛍光物質を観察する内視鏡システム

お問い合わせ：

国立大学法人徳島大学大学院医歯薬学研究部 消化器内科学分野
 TEL： 088-633-7124 FAX：088-633-9235
 HP: <http://tokudai-shoukaki.jp>
 住所： 〒770-8506 徳島市蔵本町3丁目18番地の15

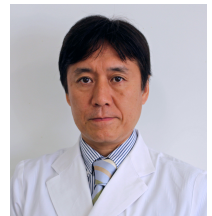
組織図と協力体制



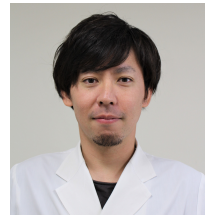
主な研究員



高山 哲治
教授



六車 直樹
准教授



榎原孝典
大学院生